

ご縁の「縁」+楽しむという意味の英語「ENJOY」=「縁じょい」つながりながら楽しもうという取り組みです。

平成30年3月10日(土)に進修館まつりを開催し、本イベントの1つの企画として「のど自慢」を開催しました。進修館まつりとは、MCAサポートセンター(進修館)が中心となって、進修館を活用している仲間が集まって、今までつくってきたものを披露したい、市民みんなとつながりたいという思いをカタチにしたイベントです。運営ボランティアさんの、準備や当日の様子、参加したきっかけ、体験談も交えてお伝えします。



イベント準備の様子



2月14日(水)
打合せ談話会

出場者の出場順抽選会にて立ち会いと番号札の抽選。当日の作業内容説明と分担確認も。



3月9日(金) 前日準備

椅子の設置(「みやしろ団世会」の協力も)の他、ステージや会場入口の装飾を担当。



3月10日(土) 当日

ボランティアの2名はお客さんの受付と出演者への対応(ステージ前控室への案内)。

地域デビュー しちゃいました!

運営ボランティアとして参加した
東姫宮在住 小島 照夫 さん



サラリーマン生活49年、退職後、趣味も無く、テレビを見ていた日々。そんな時、町のイベントで青島健太さんの講演を聴いた。「人は一人では生きていけない。交流できる場所、自分の経験が生かせる場所、楽しめる場所を探すために、ちょっとはみ出した自分を見つけて下さい」という言葉が耳に残った。

自分は何ができるだろう? 地域のために何か役に立てることはないか? 悩んでいたところに、「のど自慢」運営ボランティア募集のチラシが。最初の打合せの時は、不安もあったが、会場設営から運営とみんなで意見交換しながら、やり遂げることができた。自分と違う世界の人と友達になり、新しい自分を発見することができた。みんなで支えていくことや自分の生きがいに気づくことができた。皆さんも新しい自分を見つけてみては!



青島健太さん からの メッセージ

スポーツライター
&キャスター
青島健太さん

自分自身や地域に対して、「成長」とか「貢献」なんていう言葉を使うと何だか肩に力が入って堅苦しい感じになります。ですので私は「自分をはみ出す」という言い方が好きです。

小島さんのように今までの自分を少しだけはみ出してみる。新しいことにチャレンジしてみる。いろいろな人に会ってみる。そうした交流を通じて、今まで知らなかった自分や地域を知る。新しいことに挑戦すること自体が、「成長」であり「貢献」なんだと思います。

宮代町のみなさん、これからもどんどんはみ出していきましょう!

「縁じよい」通信 第2号



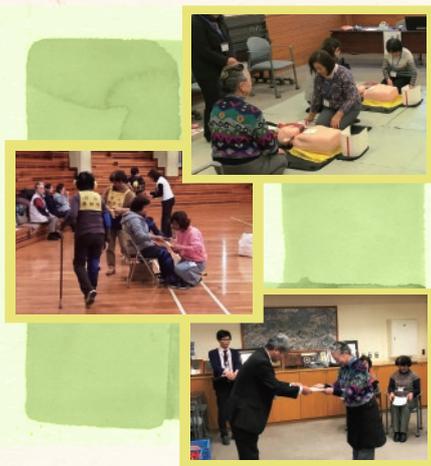
発行元
宮代町健康介護課
高齢者支援担当
0480-34-1111
内線 382, 383
宮代町
社会福祉協議会
0480-32-8199

縁じよいメンバーの皆様、ご無沙汰しております。今年の1月にお届けした縁じよい通信に地域活動応援講座のお知らせが入っていたことを覚えていますか。
今回は、その講座の様子をお届けします。通信を読んで、ぜひ講座に参加してみたいと思ったあなた！今回も講座のお知らせが同封されていますので、自分のタイミングで一步はみ出してみませんか。講座への参加、お待ちしております。

認定ヘルパー養成講座

●平成30年2月21日(水)、2月22日(木)、2月23日(金)の3日間をかけて、認定ヘルパー養成講座を開催しました。認定ヘルパーとは、介護予防・日常生活支援総合事業における家事援助(買物、調理、掃除、洗濯など)ができる知識、技術があることを町が認定した者です。今回の講座では、家事援助についての知識、技術を学びました。

●初日は、介護保険制度と高齢者の身体について、2日目は、認知症の方への対応と車椅子の使い方について、最終日はシート交換と緊急時の対応(救急救命)について学びました。
●3日間をとおして感じたのは、受講生11名がお互いに助け合い、良い所は褒め合うという良い雰囲気を作りな



がら、座学や実技に意欲的に取り組んでいたことでした。最終日はお昼を皆で食べるなど、出合いを大事にしました。

●また、講座の後には、町で家事援助を行う団体を紹介し、活動先を知ってもらいました。今後も、認定ヘルパーとして、町じゅうで活躍できるように応援していきます！
(健康介護課・室越)

地域支え合い講座開催

●平成30年2月20日(火)、2月27日(火)、3月6日(火)計3日間にわたり、宮代町社会福祉協議会会議室にて地域支え合い講座を開催しました。

●初日は、埼玉県立大学講師保科寧子先生を講師に、参加者の皆さんがグループごとに模擬地域懇談会を開催、地域課題について話し合いました。

●2日目は、宮代町健康介護課室越主任と、宮代町社会福祉協議会近藤主事の講義『宮代町の現状とサロンの効果について』を行い、後半は宮代町の『月曜くらぶ』古西美和子さんによるサロン活動状況や課題についての講演。
●そして最終日には、支え合い講座に参加していただいた皆さんとの交流会を開催しました。

●この3日間を通じて感じたことは、皆さん、ご自身が生活されている地域の中で、課題となっていることについて真剣に考えているということでした。講義や話し合いの中で出てきた課題の全てが、町内の団体が連携・協働で解決していかねければならない課題です。
(社会福祉協議会・松尾)



あなたも「縁じよいライフ事業」で「やりたい！」を見つけよう



「縁じよい」メンバーに登録すると「縁じよい」ファイルをプレゼント。

登録者には定期的に地域情報を掲載した「縁じよい」通信を送付します。



届いた通信をファイルに綴りながら自分のやりたい事に気づいた時に、一緒に活動しましょう！

面白そうかも？ まずは「縁じよい」のメンバーになってみよう！

登録用紙は、宮代町社会福祉協議会窓口にて配布中です。

以下アドレスからダウンロードもできます。

<http://syakyou.org/tourokuyousi.doc>

メール・郵送・ファックス・窓口持参の



縁じよいについて詳細はHPへ！

窓口：〒345-0821 宮代町中央 3-6-11 宮代町社会福祉協議会
FAX: 0480-32-8299 MAIL: miyashiro@syakyou.org